

卒業アルバム写真 AIが行事で選別

エグゼックが業界初機能 偏りなく掲載

学校の卒業アルバムの作成に人工知能（AI）の顔認証技術を活用する動きが広がっている。こうした中で、写真販売システムを運営するITベンチャー「エグゼック」（東京都目黒区）は、AIがアルバム用に運動会や修学旅行などシーン別におすすめ写真を選んでくれる機能を追加したサービスを4月に提供する。業界初の機能で、運動会であればレーや玉入れといった種目別にシーンを選択、生徒の登場回数もある程度均等に配分できるようになるという。

全国の街の写真館が保有する運動会や、神社仏閣を

膨大な学校行事写真



膨大な学校行事の写真から登場生徒やシーンの数をAIがバランスよく選定する
(エグゼック提供)

卒業アルバムにおすすめの写真



かお探？
+
「Album Scene Finder」

めぐる修学旅行といった学校行事の写真をAIに分析・学習させることで、新たに画像認識AI「Album Scene Finder」を開発、従来は難しかったシーン別の写真選別を可能にした。

山中淑史経営企画部長は

「運動会のシーンでは特定の種目の写真に偏らないよう、AIが自動でバランスよく写真を選別するので、アルバム制作の負担がかなり削減できる」と話す。

卒業アルバムは全ての児童や生徒たちだけでなく、

学校行事も偏ったものにならないようバランスよく掲載することが求められる。ただ、近年は新型コロナウイルス禍で生徒のマスク姿の写真が多いことに加え、学校行事の規模も縮小。アルバムの制作者にとっては

写真の選別が難しくなっている。

従来のAIを活用したサービスでは、生徒個人を特定して選別するところまでだったが、コロナ禍が長期化する中、利便性向上が必要と判断した。新たに特定のシーンや背景が偏らないよう選別する機能をAIに加え、アルバムに登場する生徒だけでなく、シーンの均等配分も確認しやすいよう改良した。

同社のサービスは、アルバム制作に携わる教職員や保護者の間で、負担を大きく軽減できると口コミで拡大。「アルバム制作の作業時間が例年の半分以下になったとの反響もあった」

(山中氏)という。昨年度は約100の写真館を通じて約300校で利用されたが、今年度は約300の写真館、約700校へと大幅に利用が増える見通しだ。(西村利也)